

むらやま 議会だより



写真／6月定例会（バラ議会）初日 議場にて

もくじ

- ◎ 6月定例会…………… P 2～3
- ◎ 出資法人等の経営状況報告…………… P 4
- ◎ 一般質問…………… P 5～10
- ◎ 議会活動レポート…………… P 10～11
- ◎ 市民の声…………… P 12



←携帯からはコチラ



万円を追加 5,269万円

6月
定例会

6月定例会＝バラ議会
最終ページに関連記事を
掲載しています。

令和6年第3回定例会は、6月4日から21日までの会期で開催され、条例2件、補正予算3件、その他の議案5件を原案のとおり可決しました。

条例等

◎村山市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例

マイナンバー情報の利用が認められている事務であれば、情報連携の開始を速やかに行うことができるようになります。

◎村山市市税条例の一部を改正する条例

国民健康保険税
(1)課税限度額を次のとおり引き上げます。

①後期高齢者支援金等を24万円

(2)軽減判定所得の基となる所得判定基準額を次のとおり引き上げます。

- ①5割軽減基準額を29万5千円
- ②2割軽減基準額を54万5千円

専決処分

◎村山市過疎地域固定資産税課税免除条例の一部を改正する条例

課税免除の要件となる期間を令和9年3月31日まで延長するものです。

補正予算のポイント

◎安全安心な市民生活の確保
①除雪事業 2010万円
市道大久保線1号消雪設備



市道大久保線1号消雪設備復旧工事

備（揚水機械）を設置するものです。

②道路新設改良事業（測量設計等委託料） 1200万円

市道東新町南8号線および市道東沢笛田浦線改良による利便性を向上するものです。

③有害鳥獣対策協議会負担金 94万円

農作物等被害に係る鳥獣害駆除報償金を増額するものです。

◎産業振興

①余暇開発施設コロナ対策事業継続補助金

3000万円
コロナ禍における長期借入れの償還元金（株余暇開発公社）を補助するものです。

②工業団地工業立地促進補助金 2500万円

新工業団地整備に向けた金谷工業団地内空き施設の取得費用（2事業所）を補助するものです。

③魅力ある園芸やまがた所得向上支援事業補助金 224万円

スイカおよびネギ栽培農家、「やまがた紅王」栽培農家の施設整備等へ補助するものです。

④元氣な地域農業担い手育成支援事業補助金 220万円

ネギおよびサツマイモ栽培農家の機械導入を補助するものです。

◎教育環境の整備

①コンピュータ室PC追加業務委託料 185万円

葉山中学校コンピュータ室にPCを4台設置するものです。

◎その他

①むらやま徳内まつり負担金 150万円
ステージ・来賓席の設営、

3億640 総額177億

歌謡ショー開催に係る負担金を増額するものです。

②児童手当システム改修費 766万円
児童手当拡充への対応をするものです。

◎低所得世帯物価高騰対策給付金給付事業 5319万円

新たに令和6年住民税非課税又は均等割のみ課税となる世帯に支給するものです。

◎定額減税及び定額減税補足給付金 1億3657万円

定額減税は所得税3万円、住民税1万円の減税とします。

定額減税補足給付金は定額減税しきれないと見込まれる方に、減税しきれない所得税、住民税相当分を給付するものです。

表彰

全国市議会議長会より表彰

石澤 祐一 議員
副議長4年

6月定例会 審議討論

○請願第2号について

・賛成討論 中里芳之議員

常任委員会は、外交問題なので不採択としたが、問題は本市の公益に関するかどうかだ。本市は平和都市宣言を行い、市民だけでなく世界の恒久平和を願い、平和を願うつどいや戦没者慰霊、核兵器廃絶運動への協賛などを通じ行動してきた。よって請願採択と意見書提出は市の公益に十分かなう。

また本市議会は、外交問題や政府の取組みがどうかに関わらず、核兵器廃絶と恒久平和を求める請願や北方領土の解決促進を求める意見書を採択・送付してきた。よって不採択は不当である。

・反対討論 瀧田順子議員

国際法を遵守し、ガザ地区での即時停戦、人質となった人々の即時解放、食料や医療など人道支援の改善といった主旨には、当然賛成であり誰もがその実現を望む。しかし国の外交上の問題に関する場合は慎重に取り扱うべきと総務省事務次官通知も出されている。日本はこれまで中東には介入した歴史がなく中立的な立場で外交の役割を果たしていることから、国に積極的な役割を果たすよう求める意見書の提出を求める本請願に反対する。

審議結果報告

(6月定例会において賛否の分かれた議案についてのみ掲載しました)

議員名 議案等の名称			議決結果	市政・公明クラブ										改革クラブ		無会派	賛成	反対	
				松倉 慶子	森 直也	瀧田 順子	柴崎 亮太	吉田 創	田中 正信	矢萩 浩次	石澤 祐一	大山 正弘	秋葉 新一	細矢 清隆	高橋菜穂子	高橋 卯任			阿部 正任
市長提出 議案	第31号	村山市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	×	13	1
市長提出 議案	第32号	村山市市税条例の一部を改正する条例について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	×	13	1
請願	第2号	パレスチナ自治区ガザ地区即時停戦への働きかけを国等に求める意見書の提出に関する請願	否	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議	○	○	○	3	11

議長は可否同数の場合以外は採決に加わりません。

○=可決 ×=否決 ○=賛成 ×=反対 欠=欠席 退=退席 議=議長 裁=裁決

出資法人等の経営状況報告

村山市土地開発公社

① S* mile (スマイル) タウン新町 (第1期)

繰り越された用地2区画のうち1区画(代替地1区画)の契約を締結した。残り1区画については、処分保留

のまま翌年度に繰り越した。

② 村山駅西開発事業

前年度から繰り越した測量調査設計業務を完了し、引き続き地権者と用地交渉を行った。用地交渉の結果、地権者20名のうち約8割の



合宿での利用も増加しているクアハウス基点

方から了承を得ることができたが、開発事業は全地権者の同意が必要なこと、今後とも用地交渉を継続することと調整している。また、調整池用地となる国有地(河川管理用地)取得については、県と協議しており用地については市が取得することと進めている。

(株)村山市余暇開発公社

株式会社として3期目を迎えた。4年続いたコロナ禍も年度初めに終焉を迎え本格的な営業を展開した。両施設ともコロナ禍前の賑わいを取り戻してきた。年度前半は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことに伴い制限が解除されたとはいえ、常に感染リスク(キャンセルや規模縮小など)に対応せざるを得ない状況だった。年度後半は観光活動が

活発化し両施設とも活気をみせた。長期化する世界情勢の不安定化による燃料および物価高騰が続いた。さらに円安が拍車をかけ経費額は過去最高となった。クアハウス基点、道の駅むらやまともに、経年劣化による施設設備の故障が相次いだ。その都度修繕を行った。村山市から長期債務返済財源の補助を受けたことが、黒字決算にこぎつけた大きな要因と考える。黒字決算が想定されたことにより、決算手当を支給することができた。給与1カ月分の賞与は10年ぶりとなる。

クアハウス基点

5月以降新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことにより、宴会、法要の組数は徐々に増加した。7、8月は観光活動が活発化したことにより、宿泊客も順調に入ってきた。9月には、初となる有名歌手によるディ

ナーショーを開催することができた。合宿施設としての宣言効果により、大学の合宿やインターハイ宿泊、遠征時の宿泊につながり、温泉センターを使用した宿泊も増加した。

道の駅むらやま

新型コロナウイルス感染症が5類に移行し

令和5年度 (株)村山市余暇開発公社の当期純利益

(単位:円)

区分・年度	令和5年度	令和4年度	増 減
クアハウス基点	5,270,127	3,511,532	1,758,595
道の駅むらやま	4,612,244	12,070,020	△7,457,776
余暇開発公社共通経費等	929,902	1,501,905	△572,003
合 計	10,812,273	17,083,457	△6,271,184

たことにより、個人の行動範囲が広がり、徐々にコロナ禍以前の利用状況に戻りつつある。このような状況に対応すべく、5月から10月までの期間においては営業時間を1時間延長し営業を行った。しかし、結果は東北中央自動車道の開通やコロナ禍による行動制限などの影響により、急激な利用者数の増加には繋がらず、総利用者数は31万3千名となり前年比約8%減となった。

(財)村山市スポーツ協会

生涯スポーツの推進事業、競技力向上を図る事業、加盟団体の育成・連携を図る事業、少年スポーツの振興事業、居合道振興事業など多くの事業を運営している。なお、令和5年度における法人全体の正味財産期末残高は3048万円となり昨年より120万円の減となった。



田中 正信

大震災がいかにも恐ろしいか 対策について伺う

答弁 市民の「尊い命を守る」が最重要課題だ

動画はこちら



Q 自己水源確保対策の進捗状況はどうか。

A 大規模災害時の自己水源の確保に向け、幕井水源を活用した浄水施設の整備を行うべく取り組んでいる。その進捗状況は、今年6月以降に施設本体などの工事を発注し、2025年春の自己水源確保を目指す。

Q 内水氾濫がいかにも恐ろしいか。本市の対策について伺う。

A 法改正で、内水氾濫の「浸水想定区域図」作成が義務付けられた。本市は今年度中に作成したいと考える。なお、国の補助制度もあるので、その申請手続きを進めている。

Q 危険なブロック塀はないか。本市の防災対策について伺う。

A ブロック塀は市内1734カ所にある。うち、楯岡地域ではひび割れ・傾きなどの危険箇所が307カ所ある。本市は、所有者の危機意識を徹底するべく、文書や訪問での注意を促している。また、危険なブロック塀の改修費用に充てる補助金の上限額10万円を、本年度から20万円に引き上げている。



災害時に備え防災訓練を実施



吉田 創

投資が同時進行するが、 将来的な財政は

答弁 財政事情をみながら計画・実行していく

動画はこちら



Q 今後の投資的経費の計画をみると事業時期が重なってくるものが予想されるが、どう考えているか。

A 将来の本市のため投資すべき時はする。市民の生活が少しでも良くなるように邁進していく。

Q 駅西開発の概算事業費は。

A 令和9年まで総額約16億2千万円を見込んで、人件費や資材高騰などの上昇によりさらにかかることが予想される。

Q 新・道の駅の概算事業費は。

A 令和10年完成予定で、用地費・造成工事費・設計工事費など約41億5千万円を見込んでいる。今後の動向次第でさらに上昇することが予想される。

Q 新北村山公立病院の概算事業費は。

A 令和12年開院予定で、159億7千5百万円。解体経費・各種委託経費・外構工事経費などは含んでいない。

Q 南原工業団地の概算事業費は。

A 令和10年度完成・分譲予定で、事業費総額11億6千万円見込んでいる。



今後、整備・建設が予定されている場所
上：駅西エリア
左下：南原工業団地 右下：葉山中学校

Q 今後、事業がたくさん控えている。また現在の年代別人口や出生数をみれば急激に人口が増えることは考えにくい。本当に小学校建設を行うのか。

A 保護者アンケートでは葉山中学校近くに新しい小学校を望んでいる。

その他の質問
・駅東のまちづくりに
ついて



森 直也

市道「徳内・シーボルトライン」沿線の整備について

答弁 東沢公園への案内板を設置する

動画はこちら



動画はこちら



阿部 正任

災害時における対策の見直しについて

答弁 見直しを含め適切に対応していく

動画はこちら



動画はこちら

Q 平成27年に東沢公園へのアクセス道路として供用開始した市道「徳内・シーボルトライン」は、高台を通っていて、市街地・葉山・朝日連峰を一望できる眺望のよい道路である。村山インターチェンジから東沢公園までの導線としての整備について伺う。

A 普及させてはどうか。高齢者の生きがいづくりや老人クラブ活動の向上について、応援体制の考えはどうか。

A 本市の65歳以上の高齢者は4割以上であり、老人クラブ活動で行事を楽しむことが生きがいづくりと

なっている。福祉バスの利用を年2回にしたり、老人クラブへの助成を若干引き上げたりして、高齢者の活動を応援している。

その他の質問

・ロードバイクスタンドの整備について

A バラまつり期間中は駐車場利用のため徳内・シーボルトラインを通行規制している。今後、村山インターチェンジから東沢公園までの案内板を設置して導線を確保したい。整備については今のところ計画はない。

Q 高齢者のスポーツの「一つに「グラウンドゴルフ」がある。冬期間は休止せざるを得ないので、天候に左右されない「輪投げ」



市道「徳内・シーボルトライン」

A 各指定避難所には、毛布・使い捨てカイロ、体育館にはジェットヒーターなどもある。電源喪失時は発電機などで対応する。

Q 先の震災でも復旧の遅れによる長期断水が続いた。本市では緊急時浄水施設整備として幕井ため池の活用を進めているが、楯岡地域の7割ほどしか

同う。

A 現在のところ岩野簡易水道施設の整備

その他の質問
・小学校統合後の施設利用について



防災訓練の避難所設営の様子



瀧田 順子

市民会館の現状と課題、 取り組みを伺う

答弁 安全面を考慮し
更新や修繕を検討する

動画はこちら



柴崎 亮太

コンテンツ産業への 取り組みについて

答弁 国内外からの人気が高く
可能性がある

動画はこちら



Q 昭和41年建設の市民会館は芸術芸能・音楽鑑賞などに使用されている。大ホールの使用状況を伺う。

A 令和5年度の年間使用は、市外在住の申請を含め245回で、村山市芸術祭の期間である9月～12月に集中している。

Q 今年度のトイレ改修が、大ホールロビーのトイレではなく、事務室と大会議室隣のトイレ洋式化となった理由を伺う。

A 一斉にトイレ休憩時間を設ける催し物の回数が限られており、数千万円規模の改修を実施することは、費用対効果の面から、すぐ対応することは困難である。

Q 建物診断をなぜ行わないのか。



村山市民会館大ホール

A 改築や新規の公共施設との統廃合も含め検討する。

Q 大ホールの椅子の表替えから36年経過している。席数を減らし特別席として新しく配置してはどうか。

A 前方部分だけでも数千万円規模の改

修となり、椅子の耐用年数と市民会館の存続可能想定年数を考えると判断が難しい。

Q 今後の市民会館の取り組みについて。

A 老朽化のため、改築を含め今後の施設のあり方を検討する。

Q 新・道の駅建設の今後は。

A 今年度、運営事業者選定のための支援業者選定を行う。

Q 運営事業者に求める重要点は。

A ※EOIで、民間のアイデアを生か

かし、多くの方から選ばれる道の駅にしたい。

Q 新・道の駅の目玉となるものは何か。

A 運営事業者の提案に期待して考えていきたい。

Q 通年を通して誘客が望めるような魅力や仕掛けは。

A 食を中心とした道の駅をイメージしている。

Q 交流・関係人口拡大についての取り組みと課題は。

A 海外からのインバウンド需要もあり、今後も居合道関係を中

心に頑張っていきたい。
Q 本市の強いファンを獲得していくには、アニメやゲームなどのいわゆる「オタク産業」が必要だ。中でも、自治体レベルで取り組んでいるものがない分野としてはサバイバルゲームがあり、根強いファンがいる。遊休農地や廃校の活用

はないか。
A コンテンツ産業はいいが、自治体としてサバイバルゲーム運営は厳しい。提案があれば周りの理解を得たい。

その他の質問
・スポーツ振興について

【令和11年度 新・道の駅開業予定】

	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度
用地取得・補償調査等	→				
設計等	土木基本設計	建築基本設計	実施設計・開発許可		
盛土造成工事		盛土材確保	造成		
駐車場・外構工事費					→
建築工事					→
EOI発注者支援		運営事業者・建築基本設計者公募・選定	モニタリング支援等		

新・道の駅事業スケジュール

※EOI：企業が公募プロジェクトなどの検討中に名乗りをあげること。



石澤 祐一

「持続可能な除雪対策」について伺う

答弁 今後も検討したい

動画はこちら



Q 本市は「持続可能な除雪対策」を進めているが、今冬はこれまでになく少雪ですべての業者が除雪契約金額に達しなかった。少雪による除雪費の追加補償について伺う。

ている。尾花沢市は150時間から200時間に上げたとのこと。「持続可能な除雪」を市はどう考えるか。

A 除雪に対して心配している。今後

他市の状況も見て検討したい。

その他の質問

・山岳救助について

Q 110時間の補償は、40万円弱、1カ月で10万円程度にすぎずアパート代の他に残るところはわずかしがなく生活できない。他市からの転入者が「こんな給与では生活できないから辞めた」と怒って帰ったと聞い



一昨年豪雪となった大高根地区



高橋 卯任

出生率などが改善しないのはなぜか

答弁 一つの要件として地域のバランスが良くない

動画はこちら



Q 本市は人口減少対策を最重要課題と位置付けている。この課題への取り組みの一つとして、少子化対策である「子育てスマイルプロジェクト」に注力されている。その効果などについて伺う。

A 令和2年度から始め、子育て期全般に渡り切れ目のない支援を行っている。子育て世帯へのアンケートで高評価を得ていること、近年子育て世帯の転入数が転出数を上回っていることはこれまでの事業の効果と考えている。

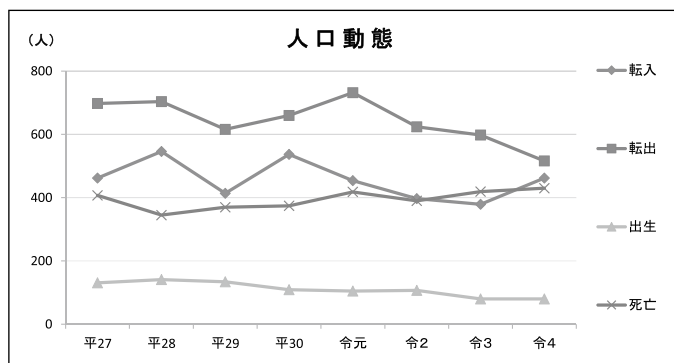
Q 本市独自の支援策を創出するなど積極的に子育て支援事業を行ってきたが、出生率や合計特殊出生率などが改善しないのはなぜか。

A 一つの要件として地域のバランスが良くないことが考えられる。楢岡周辺での減少が、市全体の人口減少につながっていると感じている。そこを認識して運営に努めていく。

Q 全国の各自治体の子育て支援を実施しており内容も大きく

その他の質問
・冠水浸水対策について

差はないが、結果には差が生まれている。その差の原因を探求し、数字にも表れる少子化対策に努めて欲しい。そういう方向に努めていく。



村山市の人口動態 出典:村山市統計資料 (2022)



中里 芳之

楯岡小学校は適正規模か

答弁 非常に苦勞している

動画はこちら



Q 真室川町のように給食費無償化と、ドリルや実習用教材など副教材費の無償化を。教育の全面無償化を国でやるべきだ。

A 交付税算定の図書費の予算化率は67・7%。保護者の図書費負担をなくせるくらいにの予算を他に流用している。完全予算化で図書費廃止を。

Q 少し考えさせていただけたい。

A 教育委員会は、統合の是非を子どもたちに問わないとしてきたが、これからの学校については考えさせたいとしてきた。しかしアンケート内容はそうならない。子どもの声を無視するのか。

A (統合や学校形態の)大枠については大人が考える。

Q 統合後さらに統合の可能性があるが、誰が責任をとるのか。

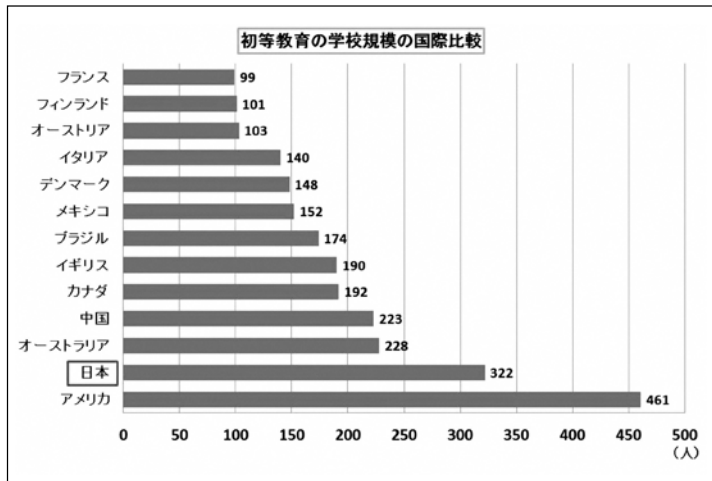
A 責任はみなさんで負いましょう。

Q 楯岡小は適正規模か。

A 1クラス30数人の学級があり、非常に苦勞している。

Q WHO勧告に従えば小学校を一つにするのはありえない。

A 小さな学校・学級こそ教育的効果が高く、世界の主流だと市民に積極的にアナウンスしなければ、また統合を望む声が強くなるだけだ。



学校規模の国際比較
〔ユネスコ文化統計年鑑1999〕より〕



大山 正弘

農業後継者不足解消と対策は

答弁 農業の魅力を伝えることだ

伝えることだ

動画はこちら



Q なぜ、今の若者は農業をしないのか。

A 市内の農家世帯は全世帯の23%だが中でも若者の数は圧倒的に少ない。農業は決して所得の少ない職業ではなく、経営によって大きな利益を得ることができる。

Q 第6次総合計画策定の現在の取り組み状況について伺う。

A 5月下旬から、第5次総合計画の実績・成果・達成度など

を整理して、検証作業を進めている。

各委員の意見を取り入れ、これから目指す将来像や施策の基本方針を検討し、総合計画策定を進める。

Q 農地中間管理事業による農地貸借期間について伺う。

A 貸借期間は原則として10年以上で、受け手が安心して耕作



農業後継者の若者と共にさらなる前進



矢萩 浩次

統合小2校の形態の違い、西部の増設を問う

答弁 形態の違う特色ある2校が

村山市の教育

動画はこちら



Q 小学校統合計画が決定し、基本3要件、統合の場所・時期・形態が示された。楯岡小学校に令和11年同時統合の東部地区は理解する。東部の従来型に対し、西部は葉山中学校と一体型・一貫型教育の義務教育学校。それぞれ特色のある形態の違う2校はわかるが、東西の学区はどうするのか、また自由に選択できるようにするのか。市民の不満が出ない納得できる説明と対応を伺う。

A 当初から学校を選択出来るようにすると大きな混乱が起きかねない。学区外就学の要件は整えてあり、2校の特色をアピールしながら、保護者の意向も勘案し学区をまたぐ通学の受入れを考える。形態の違う特色ある

項目	東部地区	西部地区
小学校統合の場所～どこに～	現在の楯岡小学校校舎に統合する。	現在の葉山中学校の校舎を活用しつつ、その小学校の校舎を建設（増設）した上で、葉山中学校敷内に統合する。
統合の時期～いつ～	令和11年度、3校同時の統合を目指す。	令和10年度の開校を目指す。
学校の形態～どんな学校～	楯岡小学校に統合する小学校は「従来型学校」とする。なお、楯岡中学校とは、これまで以上に連携を強化し、特色を出すようにする。	葉山中学校と一体型（一貫型教育）の義務教育学校とし、「義務学校」とする。葉山中学校の「教科教室制」の特色を生かした学校とする。

村山市総合教育会議で決定された
村山市立小学校統合基本計画より抜粋（一部を編集）

る2校が本市の教育であることを丁寧に説明し理解を得るよう努める。

Q 西部地区におけるこれまでの小学校整備経過を鑑みれば、増設はより慎重な検討が必要であると強く感じる。また、特色ある

小中連携を目指し、義務教育学校・教科教室制を継続するために増設をするのか。

A 増設はするが、極力費用を掛けない方向で、大久保小学校利用も含め、規模など具体案は今後作業部会で検討し進める。

産業厚生常任委員会 行政視察

●5月14日～16日
・我孫子市（千葉県）

環境保全型農業に取り組んでおり、慣行栽培基準から化学合成農薬、化学肥料の使用量を20%以上削減したものを、あびこエコ農作物として認証制度を設けています。また、直売所の運営や学校給食への支援など農産物の地産地消に取り組んでいます。

・富里市（千葉県）

有害鳥獣被害対策にあたる猟友会会員は8割が農業従事者で「自分の場合は自分で守る」という意識を持って農家自ら取り組み、スピード感ある連携体制を構築しています。

・行方市（茨城県）

「らっぽぼなめがたファーマーズヴィレッジ」

廃校となった小学校を活用し、サツマイモを主とした6次産業化に取り組んでいます。

『日本の農業をステキにしよう!』を合言葉にサツマイモで反収70万円を売り上げています。



サツマイモの品種説明を受ける

・神栖市（茨城県）

1500人余りの児童が利用する14カ所の児童保育所を、一つの民間企業に委託運営しているの、指導員が体調不良などで休んだ場合でも保育所間で人員の融通を利かせられるというメリットがあります。

今後、本市でも統合を含めどのような児童保育の運営がいいのか委員会として議論をしていきます。

活性化推進議員連盟 視察研修

●6月11日
富本小学校の5・6年生が、学校林を活用した森林学習で間伐作業を体験しました。森林組合職員から「森の役割」の説明を受けた後、杉の伐採を見学しました。児童は大木が倒れる様子に感動の声を上げ、各自のこぎりを手に枝打ちを行いました。森の働きや恵みを学び、林業に対する理解や森林の循環利用に対する認識を深めていました。



間伐作業体験

議会活動

4月

- 2日 広報広聴委員会
- 5日 県市議会議長会定期総会
- 8日 広報広聴委員会
- 9日 総務文教常任委員会協議会
- 10日 議会運営委員会
活性化推進議員連盟役員会
- 15日 広報広聴委員会
- 18日 広報広聴委員会
東北市議会議長会定期総会
- 19日 全員協議会・議会活性化委員会
- 21日 陸上自衛隊創隊62周年・神町駐
屯地創立68周年記念行事
- 24日 市身体障害者福祉協会総会
- 25日 市統計調査員協議会総会
- 28日 市消防大演習

5月

- 6日 市自衛隊家族会総会
- 9日 産業厚生常任委員会協議会
- 10日 総務文教常任委員会協議会
- 13日 市議会・課長会・課長補佐会グ
ラウンドゴルフ交流会・懇談会
- 14日 市老人クラブ連合会第62回定期
総会
産業厚生常任委員会行政視察
(～16日)
- 15日 群馬県安中市総務文教常任委員
会行政視察
- 20日 総務文教常任委員会協議会
- 21日 全員協議会
市ものづくり産業振興会懇親会
- 22日 全国市議会議長会定期総会
- 23日 市民生委員児童委員協議会総会
市商工会通常総代会
- 市芸術文化協議会総会懇親会
- 27日 県及び市町村長・議長会議
産業厚生常任委員会協議会
- 28日 総務文教常任委員会協議会
- 29日 議会運営委員会
広報広聴委員会
- 31日 幕井地区農村地域防災減災事業
(ため池整備事業)竣工式
バラまつり2024オープニングセ
レモニー

6月

- 4日 全員協議会・本会議・予算特別
委員会
- 6日 一般質問(～7日)
- 10日 一般質問
総務文教常任委員会協議会
- 11日 活性化推進議員連盟(林活)研
修会
- 14日 予算特別委員会・議会活性化委
員会
- 17日 総務文教常任委員会(～18日)
- 18日 産業厚生常任委員会協議会・管
内視察
- 20日 常任委員長会・議会運営委員会
- 21日 全員協議会・予算特別委員会・
本会議
- 25日 広報広聴委員会
- 26日 総務文教常任委員会協議会
- 28日 令和7年度重要事業要望(北村
山地域振興局・県庁)
- 29日 全国各流居合道さくらんぼ大会
歓迎会
- 30日 全国各流居合道さくらんぼ大会
開会式

総務文教常任委員会

管内視察

4月23日

葉山中学校の教科教室制と学校給食について視察を行いました。

教科専用の教室を毎時間移動し授業を受けることで期待できる効果などについて、次のとおり説明を受けました。

- ①必要な資料・教材が常設できるため質の高い授業が提供できる。
- ②生徒の主体性や自主性を育成し、学級を超えた他学年交流による人間関係が構築できる。
- ③教員の資質・能力、プロ意識の向上が期待できる。



栄養バランスのとれた献立

教室移動で生徒に掛かる負担について心配がありました。また、給食について、栄養バランスのとれた献立を「給食衛生管理マニュアル」に従い安全に調理・提供しており、ほぼ完食しているとの説明を受けました。

産業厚生常任委員会

管内視察

6月18日

・田代馬場

(福岡馬場・大倉中沢)

馬場ではサル的大型捕獲罠を設置、これまでは猿害が多数報告されていましたが、9匹を捕獲後は被害や目撃情報はありません。

中沢では設置後1年で34匹の捕獲実績があり、その後サルの群れは他所に移動したとみられ、急激に捕獲数が減少しています。

・電気柵(大倉新山)
イノシシ被害対策のため補助制度を利用し設置した電気柵は、効果はあるものの春の設

置と秋の撤去作業、除草作業などが大変なようです。

・コスモスきッズクラブ(西郷)

両施設は学校の体育館の2階を利用しています。課題は児童の人数に対してスペースが狭く空調管理が難しく、また、指導員不足で特に夏休み期間中の人員確保が困難であるとのことでした。



西郷地域学童保育「コスモスきッズクラブ」

令和5年度 政務活動費収支報告

会 派 名	交付額(円)	執行額(円)	残額(円)
市政・公明クラブ(4月～10月・10人)	700,000	694,216	5,784
市政・公明クラブ(11月～3月・12人)	600,000	600,000	0
改革クラブ(4月～10月・5人→4人)	290,000	196,934	93,066
改革クラブ(11月～3月・2人)	100,000	91,640	8,360
日本共産党村山市議団(4月～10月・1人)	70,000	70,000	0
日本共産党村山市議団(11月～3月・1人)	50,000	50,000	0
無会派・菊池貞好議員(5月～10月)	60,000	10,906	49,094
合 計	1,870,000	1,713,696	156,304

※4月～10月の期間内に改革クラブで議員数の変動がありました。

政務活動費とは…

地方自治法の規定に基づき、議員の調査研究その他の活動に必要な経費の一部として会派に対し交付されます。本市では「村山市政務活動費の交付に関する条例」に基づき、議員一人当たり月額10,000円を交付しています。収支報告書には、領収書等を添付し、残余额は市に返還しています。

市ホームページで領収書等を公開しております。



工藤 良夫 さん
(大高根)

～青色パトロールをしてみて～

青パト活動をする前は、地域の方々とのあいさつもなかなか出来ませんでした。最近では少しずつ顔を覚えてもらいあいさつしてもらえるようになり喜んでいきます。朝の通学時間帯など、子どもたちの安全な通学のために日々見守っておりますが、子どもたちとの朝のあいさつ「おはようございます」の一言が私の活動のモチベーションにもなっています。

地域を巡回しているといろいろな問題点などが見えてくることがあります。イノシシの被害もそうですが、最近では、クマによる果樹園の被害も出ているようです。子どもたちの通学路の近くということもあり心配しています。そこで議員には、クマ出没地域への注意喚起のための看板などを設置してもらいたいと思っています。地区代表と話し合いをしてもらい注意喚起につながるようにしてほしいです。



子どもたちとも顔なじみ



安全な横断を毎日見守る



地域内をパトロール中

〈表紙写真〉

バラまつりのPRと議会への関心を高めることを目的としたバラ議会も3度目となりました。演壇に施されたさまざまなバラのように、議員も多角的な視点で質問をしながら議案を審議しました。

【秋のバラまつり】9月中旬頃～（予定）

秋はバラの魅力である色や香りをより一層楽しめます。日常の疲れを、バラの効果で癒されてみてはいかがでしょうか。多数の来園者を期待しています。



バラで彩られた演壇

あとがき

これから本格的な夏を迎えます。今年も猛暑が予想されているようです。熱中症予防のためにも、体調管理に配慮されお過ごしください。

広報広聴委員会

委員長
副委員長
委員

細矢 清隆
高橋 卯任
中里 芳之
田中 正信
阿部 正任
瀧田 順子
森 直也
松倉 慶子

村山市公式LINE

村山市公式LINEアカウントでは、議会、防災、子育て、イベント情報など、さまざまな情報を配信していきます。ぜひ、友だち登録をしてご活用ください。



LINEアプリ内
【友だち追加】で
二次元コードを
読み取ってください！→

